

令和6年5月28日

日野町議会議長 中原 信男 様

日野町議会議員 坪倉 敏

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の趣旨・背景	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の 相手
役場職員の 確保及び業 務について	少子高齢化により、働く世代の人口減少が著しく、農林業は元より、全ての産業において人手不足となっております。公務員も例外では無く、中央省庁ですら募集に苦勞する時代です。 先般町長は7年度の町職員の採用試験を早めるとの発言があり、現在応募期間中で、防災無線や町のホームページで広報中であります。 また、町役場の仕事について伺います。市町村役場は最前線の役所として地域住民に密着した行政業務を担っております。しかし業務内容は無限に広がり、町の機構図を見ても多岐に渡っていることが読み取れます。	1. 今年度より採用試験が早まり、6月20日締切り、7月14日試験日ですが、早く試験を行う理由をお聞かせください。 2. 昨今の行政サービス拡大で職員の負担が多くなっており、解消するためには職員の確保は喫緊の課題と考えますがどうですか。 3. 西部町村統一試験の他に、町独自の試験をされる考えはありますか。 4. 日野郡など広域での行政事務提携は考えられませんか。	町長
複式授業に ついて	日野学園は黒坂小・根雨小・日野中が一校となり、児童数など最低規模は保っているものと思っています。	1. 以前黒坂小・根雨小の時は、複式授業もあった様に聞きましたが、現在の日野学園はどうなっていますか。	教育長